

# 市町村との連携により木造住宅等の耐震化を促進

## —茨城県耐震改修促進計画の取組み—

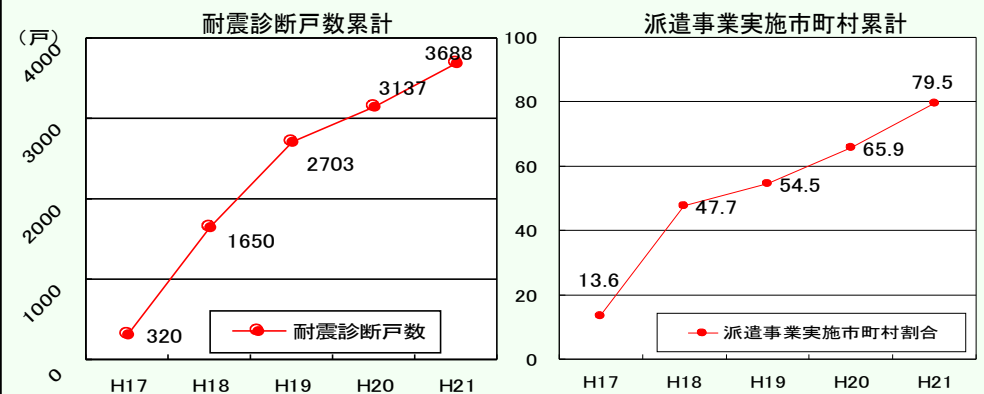
### ●木造住宅の耐震診断3,688戸達成

県では地震に備え、耐震改修などの適切な検討が図れるよう、県民の所有する木造住宅の耐震診断を支援しています。平成17年度から、木造住宅耐震診断士を養成するとともに、市町村が行う木造住宅耐震診断士派遣事業への補助を行い、**これまでに3,688戸の耐震診断を実施**しました。

この診断結果をもとに適切な耐震改修等の検討が可能となるとともに、県民の耐震化への意識の向上が図られました。



【耐震診断のようす】①小屋裏調査②床下調査③外壁目視調査④既存図面照合⑤基礎打診調査



### ●茨城県木造住宅耐震診断士が診断を行います

一級建築士等の建築士で、木造住宅の耐震診断法に関する講習会を受講した者です。現在、585名(H21.3現在)の診断士がおります。

年度	H17	H18	H19	H20	H21
派遣事業実施市町村 累計	6 (13.6%)	21 (47.7%)	24 (54.5%)	29 (65.9%)	35 (79.5%)
耐震診断戸数累計	320	1650	2703	3137	3688